

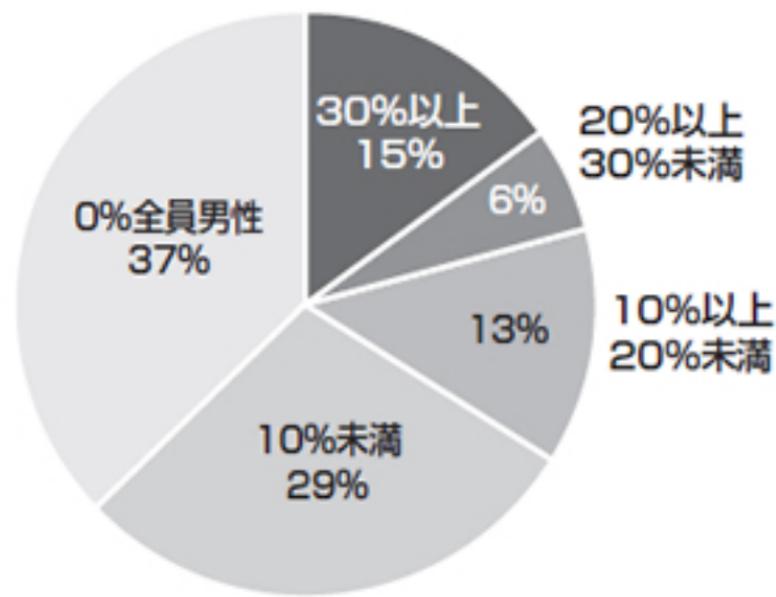
女性営業の位置づけにギャップ

企画2回目の今回のテーマは「住宅関連(新築・リフォーム)の営業担当者は男女どちらがいいか」。施主は「女性営業」に違和感をあまり持っていないのに対し、リフォーム会社の営業現場は依然圧倒的に「男社会」で、双方で女性営業の位置づけにギャップがあることが判明した。

施主側に男性か女性の営業かを聞いたところ「どちらでもよい」が62%と大多数を占め、以下②男性営業の方がよい(25%)③女性営業の方がよい(13%)。これに対し、新築・リフォーム会社側は「女性営業担当0%全員男性」が37%でトップ。以下②女性比率10%未満(29%)②女性比率30%以上(15%)の順。

営業担当者の男女差について、施主側はあまり意識していないか、むしろ「女性の方がよい」と1割以上が考えているのに対し、新築・リフォーム会社側の営業現場が依然圧倒的に「男社会」である。

住宅会社に質問
●女性営業の比率は?



施主に質問
●住宅関連の営業は男女どちらがいいですか?

